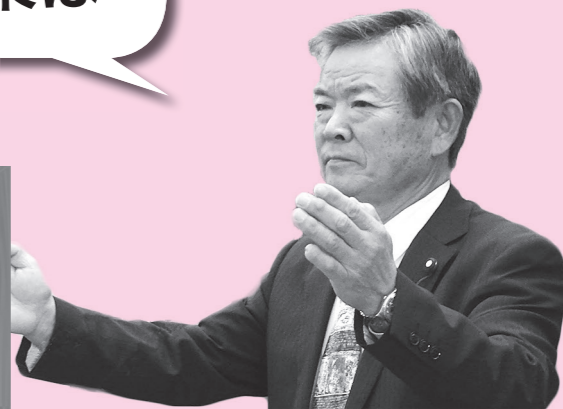


有害鳥獣による農産物被害対策は

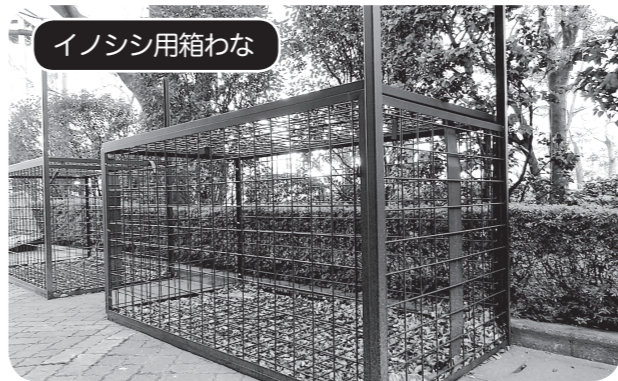


渡辺 俊彦



町長

今後さらに体制を整えていく



被害がないよう万全の対策を

質問 有害鳥獣による農産物被害の状況と防止対策及び出沒鳥獣の種類と捕獲状況は。

答弁 町長 今のところ有害鳥獣による農産物被害の報告はない。ただし、目撃情報や捕獲依頼はあるため、猟友会に委託して箱わなを設置するなど対応している。捕獲された鳥獣はタヌキ、ハクビシン、アライグマなどである。イノシシの目撃情報もあるが、捕獲には至っていない。

質問 予算編成における重点は何か

答弁 町長 限られた財源、限られた人員で町の活力を高めるため、選択と集中の視点に立ち、5つの重点施策に取り組む。

質問 公共交通の整備状況は

答弁 町長 東毛広域幹線道路も全線開通したが、公共交通の整備が進んでいない。進捗状況と予定は。

質問 「乗り合いタクシーたまりん」の見直しや路線変更を望む。

答弁 町長 バス停乗降調査の結果を路線再編の基礎資料とする。また、デマンド（※1）タクシーは乗合率が低いため、タクシー料金の一部助成を検討している。

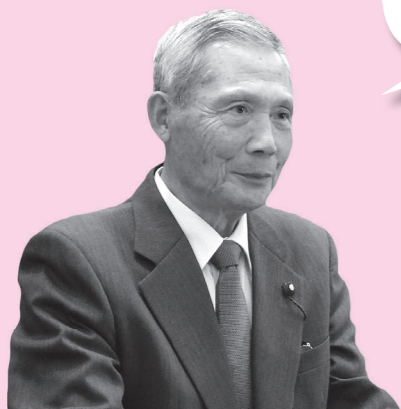
質問 今後どのように進めるか。

答弁 町長 現在、策定中の玉村町公共施設等総合管理計画（※3）との整合性及び財政状況などを総合的に判断し、重要性や緊急性を整理し、取り組んでいきたい。

質問 町営住宅は老朽化が進み、築50年以上経過した住宅政策を進めるか。

答弁 町長 老朽化した建物は、玉村町公営住宅等長寿命化計画に基づき、用途廃止や個別改善等を進めていきたい。

健康寿命を延ばす有効な取り組みは



島田 栄



町長

はつらつ健康教室等の充実を図る



元気に笑顔で健康増進

質問 予算の大半が医療・介護・福祉関係に使われる超高齢化社会を、町は今後どう乗り切っていくのか。

答弁 町長 筋力向上トレーニングやふれあいの居場所づくりを支援・推進し、介護予防・認知症予防に取り組んでいく。

質問 健康寿命を延ばすための方策は。

答弁 町長 町では寝たきりや認知症を予防するため、「はつらつ健康教室」を開催している。また、歯科衛生士・栄養士等による各種健康指導も行っている。

質問 29年度予算編成の重点項目は

答弁 町長 「玉村町版生涯活躍のまち（※1）構想の促進」や「学校給食費の助成」、「道の駅玉村宿の経営改善」、「与六分前橋線の架橋促進」等の予算編成の重点施策事業について、限られた財源の中で優先順位を見極め、可能なものは予算に盛り込んでいく。

質問 29年度の目玉政策は。

答弁 町長 「玉村町版生涯活躍のまち（※1）構想の促進」や「学校給食費の助成」、「道の駅玉村宿の経営改善」、「与六分前橋線の架橋促進」等の予算編成の重点施策事業について、限られた財源の中で優先順位を見極め、可能なものは予算に盛り込んでいく。

質問 役場周辺地区公共施設等高度利用計画（※2）は、

答弁 町長 検討中であるが、新橋建設に関しては何らかの形で予算に反映させたい。

質問 公共交通の整備状況は

答弁 町長 東毛広域幹線道路も全線開通したが、公共交通の整備が進んでいない。進捗状況と予定は。

質問 「乗り合いタクシーたまりん」の見直しや路線変更を望む。

答弁 町長 バス停乗降調査の結果を路線再編の基礎資料とする。また、デマンド（※1）タクシーは乗合率が低いため、タクシー料金の一部助成を検討している。

質問 今後どのように進めるか。

答弁 町長 現在、策定中の玉村町公共施設等総合管理計画（※3）との整合性及び財政状況などを総合的に判断し、重要性や緊急性を整理し、取り組んでいきたい。

質問 町営住宅は老朽化が進み、築50年以上経過した住宅政策を進めるか。

答弁 町長 老朽化した建物は、玉村町公営住宅等長寿命化計画に基づき、用途廃止や個別改善等を進めていきたい。

※1 玉村町版生涯活躍のまちとは

※2 役場周辺地区公共施設等高度利用計画とは

※3 玉村町公共施設等総合管理計画とは